

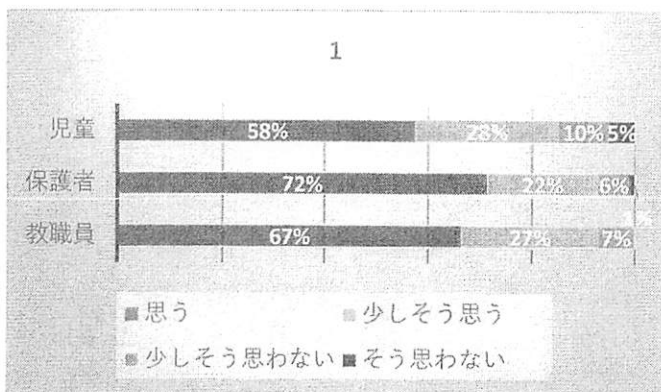
学校関係者アンケート

中庭の白梅が満開の姿を見せる一方で、南門の早咲きの河津桜もピンクの花を咲き誇らせています。平成30（2018）年度も残すところ1か月となりました。1日（金）に6年生を送る会も行われ、6年生はいよいよ小学校生活のゴールがかなり近づいてきました。卒業式練習も本格的になってきます。他の学年も、学習のまとめの季節です。「よく学び、よく遊び」で、次の学年に向けてのやるべきことをきちんと行うとともに、今の学年・クラスの楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。

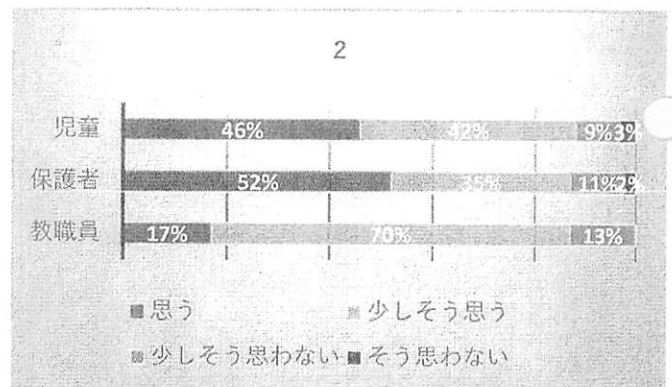
12月に実施した学校関係者アンケートについて、結果をお知らせします。おかげさまで、保護者については94.8%の回収率となりました。大変高い回収率に驚いています。ご協力いただき、ありがとうございました。文言は多少異なるのですが、10項目なるべくリンクする形で、児童・保護者・教職員で実施しました。今回のアンケートで、それぞれの思い・考えを垣間見ることができるのではないかと思います。「こんな風に思っていたのか」「がんばっているな」など、改めて感じる部分もありました。10項目の結果をご覧ください、子どものこと、学校のことを考える一つの機会にさせていただければと思います。そして、来年度につなげていきたいと考えています。

- 1 児童 学校に来るのが楽しい
保護者 お子さんは、学校に行くのが楽しそうである
教職員 子どもたちは、学校に来るのが楽しそうである

- 2 児童 学校の学習がわかる
保護者 お子さんは、学校の学習がわかると言っている
教職員 子どもたちは、学校の学習がわかると言っている

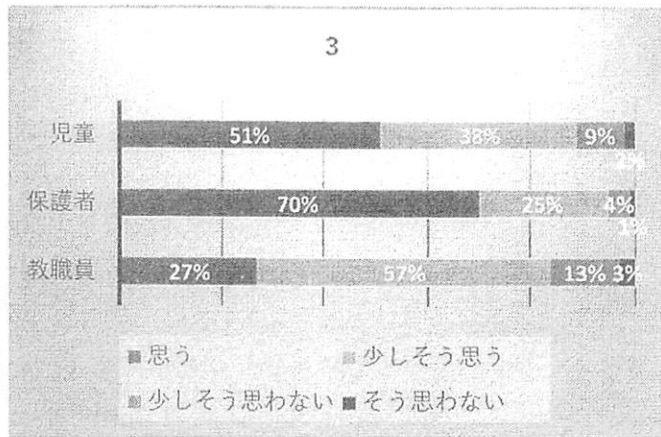


○保護者・教職員とも肯定が9割を超えている。一方、児童の15%が否定的となっている。その理由を探っていききたい。



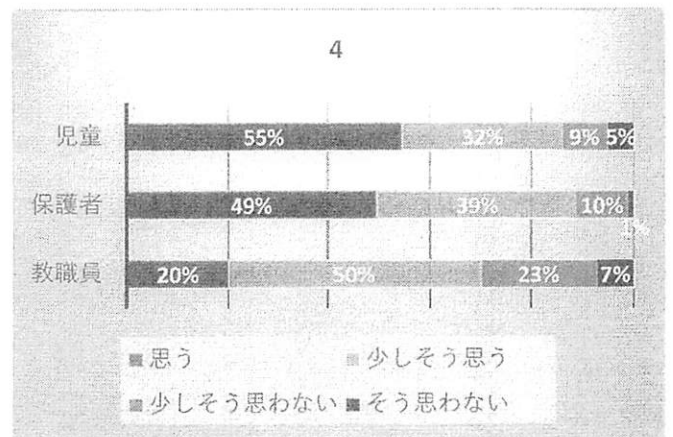
○3者とも肯定が9割近い評価となっている。さらなる向上を目指していききたい。

- 3 児童 しゅうだん生活にひつようなきまりやマナーを守っている
 保護者 お子さんは、集団生活に必要なきまりやマナーを守っている
 教職員 子どもたちは、集団生活に必要なきまりやマナーを守っている



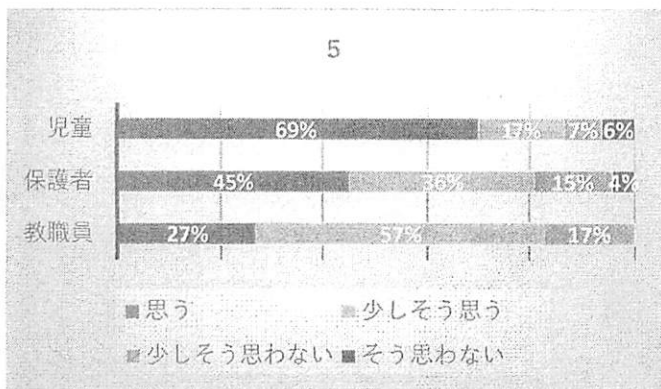
○保護者と教職員の感じ方がやや異なっている。
 今後も集団生活における児童への指導を行っていきたい。

- 4 児童 「あいさつ」をしている
 保護者 お子さんは、「あいさつ」をしている
 教職員 子どもたちは、「あいさつ」をしている



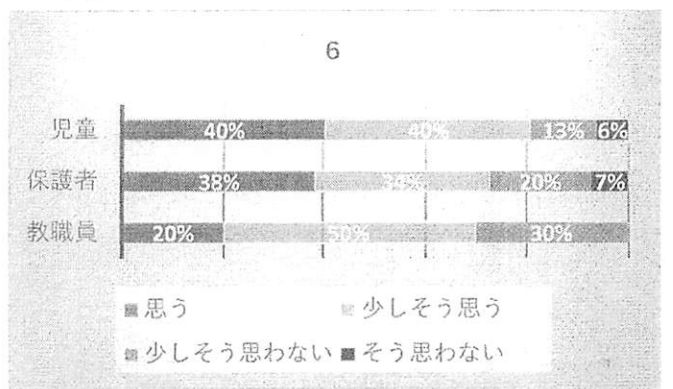
○教職員と保護者・児童のとらえ方がやや異なっている。
 今後もしっかり挨拶ができるよう指導していきたい。

- 5 児童 そうだんできる「友だち」がいる
 保護者 お子さんは、相談できる「友達」がいる
 教職員 こどもたちは、相談できる「友達」がいる



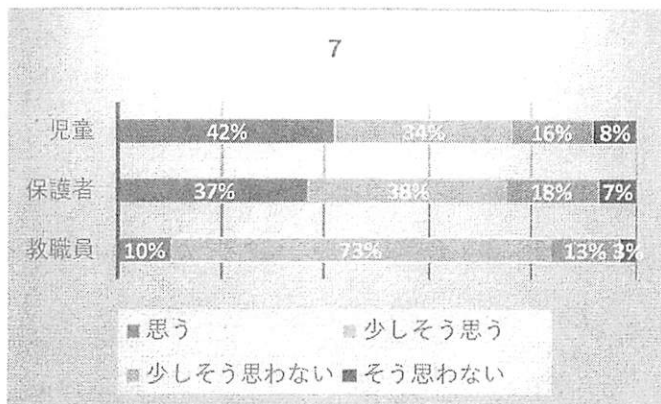
○児童が肯定的にとらえているようだ。
 学級・学年内の関係を今後も丁寧なみていきたい。

- 6 児童 家でしゅくだいやかてい学習に自分からとりくんでいる
 保護者 お子さんは、家庭で宿題や家庭学習に自主的に取り組んでいる
 教職員 子どもたちは、家庭で宿題や家庭学習に自主的に取り組んでいる



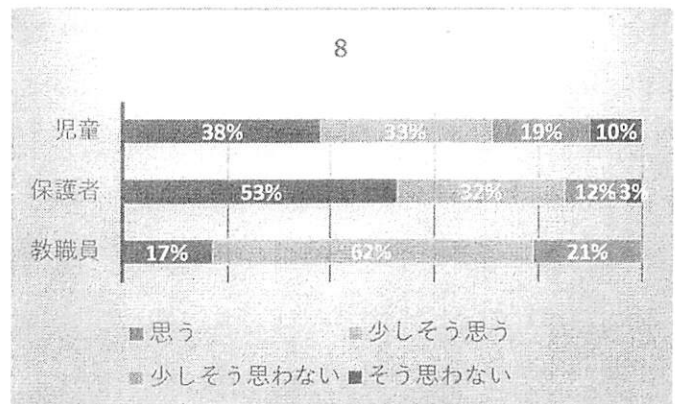
○児童・保護者が8割、教職員7割が肯定的にとらえている。
 否定的な割合をさらに向上させていきたい。

- 7 児童 家でおてつだいをしている
 保護者 お子さんは、家庭でお手伝いをしている
 教職員 子どもたちは、家庭でお手伝いをしている



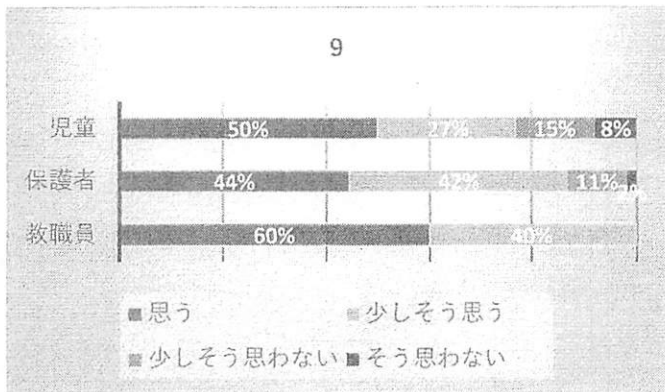
○7割から8割が肯定的にとらえている。
 否定的な割合をさらに向上させていきたい。

- 8 児童 「早寝早起き朝ごはん」などをきちんと行っている
 保護者 家庭では、「早寝早起き朝ごはん」など、基本的な生活習慣を行っている
 教職員 家庭では、「早寝早起き朝ごはん」など、基本的な生活習慣を行っている



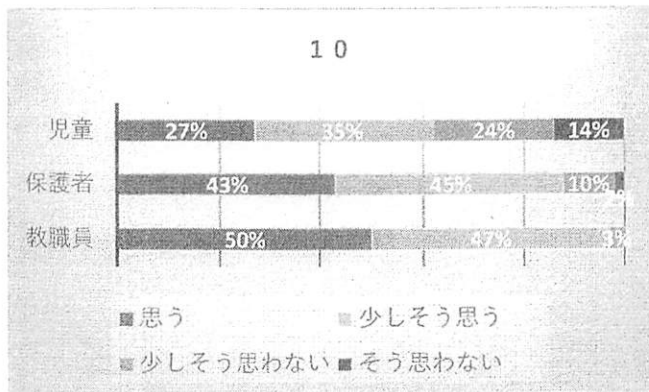
○児童と保護者のとらえ方に少し差があるようだ。
 家庭の協力を得て、さらに向上させていきたい。

9 児童 学校には、こまったときやわからないときに、お話
ができる先生やおとなの人がいる
保護者 鶴嶺小は、子どもたちや保護者の方々の相談に丁寧に
対応している
教職員 鶴嶺小は、子どもたちや保護者の方々の相談に丁寧に
対応している



○教職員と児童・保護者のとらえ方に少し差があるようだ。
今後も細やかな対応を心がけていきたい。

10 児童 学校の教室や校庭がきれいになってきている
保護者 鶴嶺小は、子どもたちが学び、生活する学校
環境の向上に取り組んでいる
教職員 鶴嶺小は、子どもたちが学び、生活する学校
環境の向上に取り組んでいる



○児童と教職員・保護者の質問内容に少し違いがあった
ようだ。
清掃活動など、意識付けを行っていきたい。



茅ヶ崎市立鶴嶺小学校様

みなさんのたゆまぬ努力に
支えられベルマークの教育
援助は国内の小さな学校から
海外の子供たちにまで大きく
広がっています
貴校の活動に敬意と感謝の
意を表します

2019年1月

公益財団法人 ベルマーク教育助成財団

理事長 銭谷真美

皆様が集めていただいたベル
マークが400万点に達成した
ということで、表彰状が送られて
きました。(左がその賞状です。実
物はPTA会議室に飾ってあり
ます。)

まさに、「塵も積もれば山とな
る」です。現在では、学校にある
多くのものをベルマークを使っ
て購入することができます。有効
活用させていただきます。ありが
とうございます。

引き続き、ベルマークの収集を
行っていますので、ご協力よろし
くお願いします。